

## 高砂市 新たな学校づくり通信

～こどもたちに最適な教育環境を提供するために～

vol.  
03

## 『高砂市新たな学校づくり推進計画策定に向けたアンケート』 調査結果についてご報告します！

児童生徒を取り巻く現状(少子化、施設の老朽化、教育環境の変化)と課題などについて知っていただき、それらへの対応が必要であることを意識していただくとともに、「新たな学校づくり」に取組み始めたことをご理解いただきたいと考え、実施しました。

この度、アンケート調査結果がまとまりましたので、ぜひご覧ください！

ご協力、  
ありがとう  
ございました！



## アンケート概要

- 調査期間 令和6年10月21日(月)～令和6年11月30日(土)
- 調査方法 インターネット回答

調査対象	対象数	回答数	有効回答数	有効回答率
小学校低学年 (1～3年生)	2,088人	1,978件	1,977件	94.7%
小学校高学年 (4～6年生)	2,226人	1,906件	1,906件	85.6%
中学生 (1～3年生)	2,337人	1,372件	1,372件	58.7%
児童生徒の保護者	5,300世帯	868件	865件	16.3%
未就学児の保護者	1,900世帯	446件	446件	23.5%
教職員等	453人	345件	345件	76.2%
高砂市民	-	299件	297件	-

## 主な設問内容

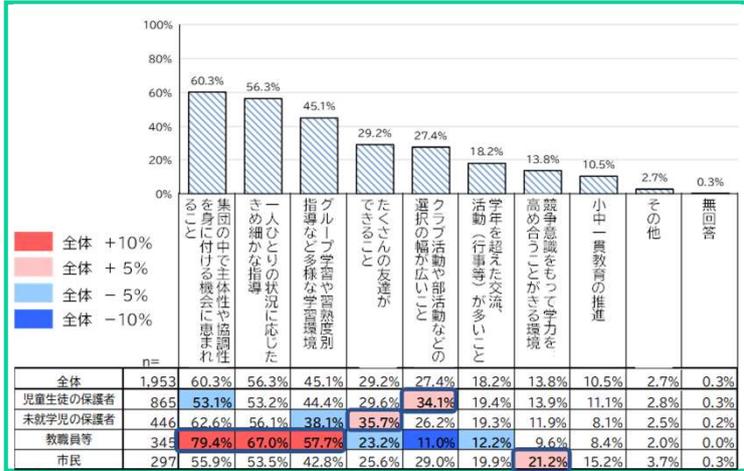
適正規模	・1学年当たりのクラス数について ・1クラス当たりの人数について ・1学年1クラスのメリット・デメリットについて 等
適正配置	・通学距離について ・通学時間について ・通学手段について ・人数の少ない学校の対応策について 等
学校施設のあり方	・学校教育で重視してほしいことについて ・建物について改善してほしい場所について ・学校に新しく必要な場所・機能について 等

次のページで  
アンケート調査  
結果の一部を  
ご紹介します！



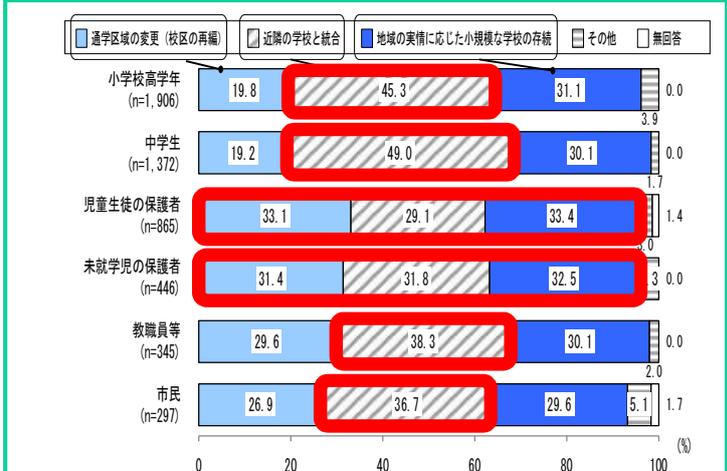
## ■ アンケート調査結果（一部）

Q. これからの学校教育で重視して欲しいことについて、あなたの考えに近いものを選んでください。（3つまで）



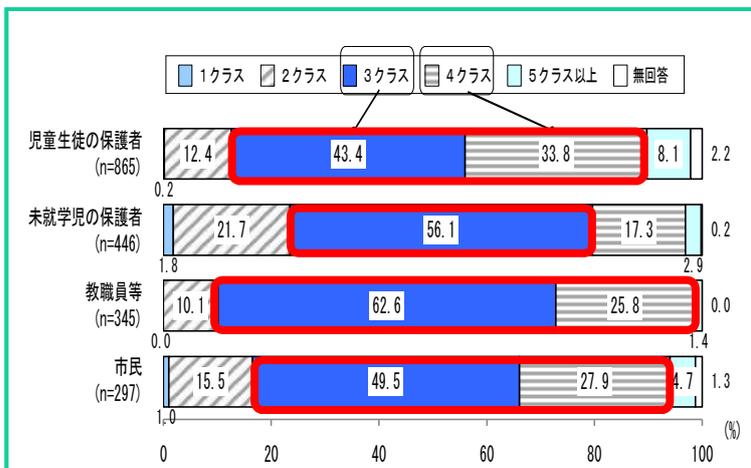
● 「集団の中で主体性や協調性を身に付ける機会に恵まれること」が最も多い。

Q. 児童生徒数の減少が見込まれる中で、あなたが望ましいと思う対応策はどれですか。（1つ選択）



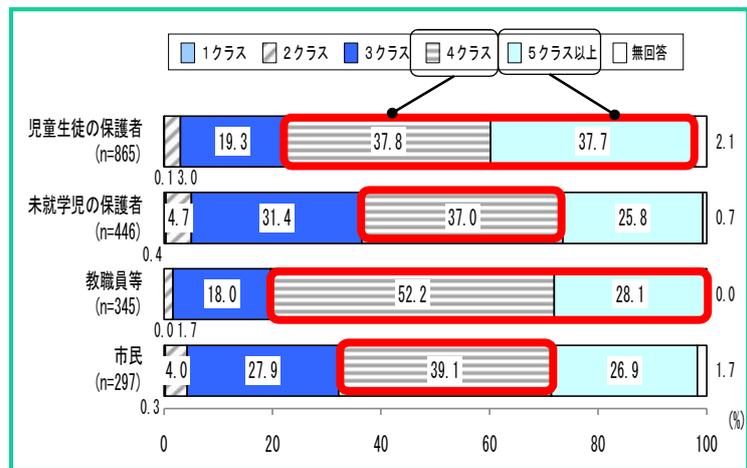
● 保護者は「通学区域の変更(校区の再編)」「近隣の学校と統合」「地域の実情に応じた小規模な学校の存続」で近い値となっているが、児童生徒、教職員等及び市民は「近隣の学校と統合」が望ましいと思っている人が多い。

Q. あなたが思う小学校の最適な1学年のクラス数は何クラスですか。（1つ選択）



● 3～4クラス(特に3クラス)が最適だと思っている人が多いが、未就学児の保護者は2クラスが最適だと思っている人の割合も高い。

Q. あなたが思う中学校の最適な1学年のクラス数は何クラスですか。（1つ選択）



● 4～5クラス以上(特に4クラス)が最適だと思っている人が多い。未就学児の保護者と市民は3クラスが最適だと思っている人の割合も高い。

## ■ アンケート調査結果の活用について

いただいたご意見は、小中学校の適正なクラス数や通学可能範囲、校区再編案、これからの学校施設のあり方の検討に活用させていただきます。

貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

『高砂市新たな学校づくり推進計画策定に向けたアンケート』調査結果報告書

